



# 「南の島」に抱く 憧れのすべてが詰まった楽園

## Micronesia Islands

チューク・ポンペイ・ヤップ

フライトマイル 1,000 (P.50参照)  
通常マイル 1,000 (P.50参照)

6日間: ①火曜日、②日曜日  
7日間: 木・土曜日

フライトマイル 1,000 (P.50参照)  
通常マイル 1,000 (P.50参照)

6日間: ①火曜日、②日曜日  
7日間: 木・土曜日

### チューク 6・7日間

日程	スケジュール
1	各地発→グアムへ お好みのフライトをお選びください(P.13参照) 着後、ホテルへご案内します グアム泊
2	出発まで自由行動 グアム発(8:00~10:00)→ チューク着(9:30~11:30)※1 着後、ホテルへご案内します チューク泊
3	自由行動
4	おすすめオプションツアー(別料金) モエン島(春島)観光 チュークの休日をお楽しみください チューク泊
5	チューク発(15:00~17:00)→ グアム着(16:30~18:30) 着後、ホテルへご案内します お部屋はすぐにご利用いただけます グアム泊
6	着後、出発時間に合わせて空港へ ユナイテッドホリディならグアム乗り継ぎ時に メンバーズラウンジ「ユナイテッドクラブ」を ご利用いただけます(P.49参照)
7	お好みのフライトをお選びください(P.13参照) グアム発→各地へ

### ポンペイ 6・7日間

日程	スケジュール
1	各地発→グアムへ お好みのフライトをお選び ください(P.13参照) 着後、ホテルへご案内します グアム泊
2	出発まで自由行動 グアム発(8:00~10:00)→ ポンペイ着(12:30~14:30)※1 着後、ホテルへご案内します ポンペイ泊
3	自由行動
4	おすすめオプションツアー(別料金) ナン・マドール遺跡とケブロイの滝 ポンペイの休日をお楽しみください ポンペイ泊
5	ポンペイ発(14:00~16:00)→ グアム着(16:30~18:30) 着後、ホテルへご案内します お部屋はすぐにご利用いただけます グアム泊
6	着後、出発時間に合わせて空港へ ユナイテッドホリディならグアム乗り継ぎ時に メンバーズラウンジ「ユナイテッドクラブ」を ご利用いただけます(P.49参照)
7	お好みのフライトをお選びください(P.13参照) グアム発→各地へ

### ヤップ 6・7日間

日程	スケジュール
1	各地発→グアムへ お好みのフライトをお選び ください(P.13参照) 着後、ホテルへご案内します グアム泊
2	出発まで自由行動 ※ホテルチェックアウトは12:00です グアム発(20:00~23:30)→ ヤップ着(21:30~1:00(翌日)) 着後、ホテルへご案内します ヤップ泊
3	自由行動
4	おすすめオプションツアー(別料金) 知られざるヤップ島の発見 ～ヤップ島半日ツアー～ ヤップの休日をお楽しみください ヤップ泊
5	ヤップ発(1:00~4:00)→ グアム乗り継ぎで各地へ→ ユナイテッドホリディならグアム乗り継ぎ時に メンバーズラウンジ「ユナイテッドクラブ」を ご利用いただけます(P.49参照)
6	各地着(9:00~10:30)
7	各地発→各地へ

ご出発地 成田・名古屋・関空

ご旅行条件

日本発着時利用航空会社 ユナイテッド航空(エコノミークラス)

利用ホテル P.43-44をご覧ください。グアムでの宿泊はグアムプラザホテル(眺望指定なし地上階以上)となります。

食事(機内食を除く) (チューク・ポンペイ)なし (ヤップ)6日間:朝食3回、7日間:朝食4回

最少催行人員 1名

添乗員 同行しませんが、現地係員がご案内します。(ガイド及びホテルスタッフは基本的に英語となります。)

※1) グアム発が日曜日の場合、19:45グアム発/21:38チューク着となります。グアムホテルのチェックアウトは12:00となります。

※2) グアム発が日曜日の場合、19:45グアム発/00:48(翌日)ポンペイ着となります。ホテルのチェックアウトは12:00となります。

※1) フライトの発着時間は2016年5月15日現在のものです。航空会社の都合により変更となる場合があります。

※2) 1名様でのご参加、もしくは1人部屋をご利用の場合は1人部屋利用追加料金を加算してください。

※3) 各旅程は現地事情・航空事情により変更される場合があります。

※4) 送迎および観光は他のツアーのお客様とご一緒となる場合があります。

※5) 延泊・減泊の設定はありません。

### チューク・ポンペイ・ヤップ 旅行代金カレンダー

2016年10月	2016年11月					2016年12月					2017年1月					2017年2月					2017年3月														
	日	月	火	水	木	日	月	火	水	木	日	月	火	水	木	日	月	火	水	木	日	月	火	水	木	日	月	火	水	木					
A	A	A	A	A	A	H	A	A	A	A	B	A	A	A	A	K	K	K	K	K	E	E	E	E	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E
A	A	A	A	A	A	H	A	A	A	A	B	A	A	A	A	K	K	K	K	K	E	E	E	E	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E
A	A	A	A	A	A	H	A	A	A	A	B	A	A	A	A	K	K	K	K	K	E	E	E	E	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E
A	A	A	A	A	A	H	A	A	A	A	B	A	A	A	A	K	K	K	K	K	E	E	E	E	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E

旅行代金(成田・名古屋・関空発着/おとな1名様・2名1室利用)(単位:円)

51ページを開いてください。ユナイテッド・ビジネス追加料金、子ども料金等を掲載しています。

以下の旅行代金は燃油サーチャージを含みます。※燃油サーチャージの増額、減額、廃止となる場合、増額分の追加徴収ならびに廃止を含む減額分の払い戻しはございません。

別添、旅行代金と共にご請求いたします。成田空港施設使用料(おとな2,610円、子ども1,570円)、中部国際空港施設使用料(おとな2,570円、子ども1,290円)、関西国際空港施設使用料(おとな3,040円、子ども1,680円)、現地空港諸税等目安額【チューク】約5,940円(注1)、【ポンペイ】約5,340円(注1)、【ヤップ】約4,990円

※パンフレット裏面「空港諸税について」参照 ※【チューク・ポンペイ・ヤップ】出国税US\$20.00は現地でお支払いください。(注1)6日間の日曜出発のみ、税関検査審査料950円(US\$29)が減算されます。

カテゴリ	日数	出発曜日	ツアーコード	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	1人部屋利用追加料金
<b>チューク 6・7日間</b>																
トラックブルーラグーンリゾート	6	火・日	N501	N502	211,000	224,000	235,000	244,000	249,000	246,000	281,000	281,000	281,000	281,000	281,000	72,000
トラックブルーラグーンリゾート	7	木・土	N503	—	223,000	236,000	247,000	247,000	256,000	261,000	286,000	286,000	286,000	286,000	286,000	97,000
トラック	6	火・日	N504	N505	209,000	—	222,000	233,000	242,000	247,000	—	—	—	—	—	70,000
トラック	7	木・土	N506	—	220,000	220,000	233,000	244,000	244,000	253,000	258,000	283,000	255,000	290,000	368,000	93,000
<b>ポンペイ 6・7日間</b>																
ジョイホテル	6	火・日	N501	N502	213,000	—	226,000	—	237,000	—	246,000	251,000	—	249,000	284,000	61,000
ジョイホテル	7	木・土	N503	—	221,000	221,000	234,000	234,000	245,000	245,000	259,000	284,000	258,000	293,000	371,000	79,000
<b>ヤップ 6・7日間</b>																
マンタレイ	6	金	N501	—	224,000	—	236,000	—	247,000	—	257,000	262,000	—	287,000	—	88,000
ベイホテル	7	日	N502	—	247,000	—	259,000	—	270,000	—	280,000	—	—	283,000	317,000	135,000

※成田⇄グアム間は往復追加料金なしでお好みの時間帯をお選びいただけます。(注)出発日6日間:日曜出発②に関しては午前発のみの設定となります。

【チューク】夜発/朝帰(■→1)、夜発/午後帰(■→9)、夜発/夕刻帰(■→2)、夕刻発/朝帰(■→7)、夕刻発/午後帰(■→5)、夕刻発/夕刻帰(■→4)

【ポンペイ】夜発/朝帰(■→1)、夕刻発/朝帰(■→7)、午前発/朝帰(■→3)

【ヤップ】夜発/朝帰(■→1)、夕刻発/朝帰(■→2)、午前発/朝帰(■→3)

※名古屋(中部国際)・関空⇄グアム間は往復追加料金なしでお好みのフライトをお選びいただけます。

【チューク】夜発/朝帰(■→1)、夜発/夕刻帰(■→2)、午前発/朝帰(■→3)、午前発/夕刻帰(■→4)

【ポンペイ】夜発/朝帰(■→1)、夜発/夕刻帰(■→2)、午前発/朝帰(■→3)

【ヤップ】夜発/朝帰(■→1)、午前発/朝帰(■→3)

# Chuuk チューク

白亜のラグーンと青い海中戦跡

100にも及ぶ小島から成るチューク環礁は世界最大規模を誇り、その景観は絵に描いたような美しさです。ダイバーパラダイスと呼ばれるチュークの海には戦時の沈船・軍用機が無数に眠っており、世界中のダイバーにとっては有名なポイントです。島から島へのカヤックツアーも、チュークを楽しむ一つの方法でしょう。

### インフォメーション Information

- 公用語:英語&チューク語 ●時差:1時間+
- 旅券:入国時滞在日数+120日以上必要(日本国籍の場合) ※2016年6月現在

#### 海の博物館

太平洋戦争の残骸が静かに眠るチュークの海は「世界最大の海の博物館」と呼ばれ、ダイバーに絶大な人気を誇る沈船ダイビングのメッカ。

#### モエン島

中心街では、店がたくさんあり、こうした地元の店を訪ねてみることで、島での生活を少し味わうことができます。

#### チューク環礁

世界最大・周囲200kmにも及ぶ巨大な環礁の中に大小100余りの島々が点在し(そのうち80は無人島)、島から島へボートで渡りながら「太平洋の湖」と言われる。

### オプションツアー 現地申込 現地支払

運行事業者:トラックブルーラグーンサービス Optional Tour

#### モエン島(春島)観光

●料金:おとな(12歳以上)\$55、子ども(3~11歳)\$50(別途5%のサービス税が加算されます)

日本統治時代のトラック諸島には、日本海軍指令部などが置かれ、たくさんの日本人が住んでおり様々な仕事や暮らしをしてきたため、軍や民間の建物跡が今も島の随所に見られます。

●戦跡見学 ●その他見学(車窓を含む)

- (主な戦没地)
  - ・春島上基地跡
  - ・環礁戦没者の碑参拝
- (主な見学地)
  - ・カマボコ兵舎
  - ・モエン島市場
  - ・日本時代の農園地
  - ・第一飛行場
  - ・亀の子湾

※チュークの土地はすべてが私有地です。入場、入島に際して制限及び事前許可が必要となる場合があります。 ※コース内容は一例です。予告なく変更となる場合がございます。 ※2名様より催行 (注)1名様のみのご参加の場合は2名分の料金となります。

### ホテルのご案内 Hotel information

#### トラックブルーラグーンリゾート (オーシャンビュー)

トラックストップホテル(部屋指定なし)

# Pohnpei ポンペイ

花の楽園と神秘の遺跡

ミクロネシア連邦の首都があるこの島は「花の楽園」と呼ばれ、花と緑溢れる25あまりの島々から成ります。また「遺跡の島」とも呼ばれるポンペイには未だに解明されていない謎に包まれた壮大なナン・マドール遺跡など、ミステリアスな見所が待ち受けています。

### インフォメーション Information

- 公用語:英語&ポンペイ語 ●時差:2時間+
- 旅券:入国時滞在日数+120日以上必要(日本国籍の場合) ※2016年6月現在

#### ケブロイの滝

ポンペイ島内には40を超える滝が流れ、花やマングローブ、さらには豊かな海洋生物の世界の生態系を支えています。

#### ソケースロック

通称「ジョージ」と呼ばれる海に突き出すようにそそり立つポンペイのシンボル。

#### ナン・マドール遺跡

「石を魔法で飛ばして積み上げた」遺跡前には海には島宮城がある」などと語り伝えられるミステリアスな遺跡です。

### オプションツアー 現地申込 現地支払

運行事業者:パノラマインターナショナル提携会社 Optional Tour

#### ナン・マドール観光ツアー

●料金:お1人様\$100

島の裏側へ入り、ケブロイの滝を目指します。

潮の満ち具合を見計らい、いよいよナン・マドール遺跡へ上陸!(英語によるガイド付)

※送迎入場料(\$3)は別途現地にてお支払いください。

●セイ農場

コショウの作付けをはじめ、南国特有のフルーツやナス、キュウリ、白菜など100種類以上の植物が育てられています。

### ホテルのご案内 Hotel information

#### ジョイホテル (部屋指定なし)

日本人オーナーの温かいホスピタリティ。併設レストランでは和食も楽しみたいいただけます。

# Yap ヤップ

太古の世界へタイムスリップ

ミクロネシア連邦で最も伝統的なこの島は、巨大な石貨や伝統のダンスなど見所がたくさん詰まった場所です。また、世界のダイバーたちがマンタとの出会いを求めてヤップを訪れます。年間を通してこれほどまでにマンタに遭遇できる場所は他にはないでしょう。

### インフォメーション Information

- 公用語:英語&ヤップ語 ●時差:1時間+
- 旅券:入国時滞在日数+120日以上必要(日本国籍の場合) ※2016年6月現在

#### 石貨と石貨銀行

石貨(ストーンマネー)は時代の遺物ではなく、土地や家などの大きな買い物や謝礼、儀式的には現在でも使われている。その価値は大きさだけではなく、どれだけ苦労して運ばれてきたかやその表面の滑らかさにより決まる。

#### ヤップダンス

ダンスを通して、伝説が受け継がれ、歴史が記録され、そして娯楽が創作されていきます。

#### 集会所

伝統的な造りの「メンスハウス」と呼ばれる集会所。

### オプションツアー 現地申込 現地支払

運行事業者:宿泊ホテルまたはホテル提携会社 Optional Tour

#### 知られざるヤップ島の発見 ~ヤップ島半日ツアー~

●料金:お1人様\$45

石貨を運ぶ際に使用したとされるカヌーを見学(英語によるガイド付)

第二次世界大戦時の日本軍ゼロ戦の残骸や防空壕見学

ヤップで最も美しいとされる伝統的な建物(集会所)

### ホテルのご案内 Hotel information

#### マンタレイ ベイ ホテル (部屋指定なし)

コンチネンタルブレイクファスト付

ダイビングショップを併設した「太平洋で最高のリトルダイビングホテル」と愛されるモダンなホテル。